



上高田奉仕団 だより

発行

中野区赤十字奉仕団
上高田分団
〒164-0002
中野区上高田 2-11-1
上高田区民活動センター内
☎ (3389) 1325

「東日本大震災への

思い」

分団長 斉藤喜久雄



ます。
明るいニュースをひとつ、昨年十月、廣瀬良明様が東京都赤十字大会で業務功労感謝状を受賞者代表として壇上において近衛社長より感謝状を贈呈されました。
おめでとうございます。

「日赤上高田分団

総会」

平成二十三年度 上高田分団総会が四月十三日(水)上高田地域センターで開催されました。
二十二年度の事業報告、決算監査報告、二十三年度の事業計画案、予算案の審議が行われ、いずれも全会一致で承認されました。

「益々の

「活躍を」

中部すこやか福祉センター
地域支援担当副参事

小山 真実



日赤奉仕団上高田分団では献血や奉仕活動、災害時を想定した様々な救護訓練に、熱心に取り組まれています。
特に、かまどを使った炊き出し訓練は上高田ならではの。

しました。区からの希望もあり、かまどを活用した薪による炊き出し訓練を実施、各小中学校、PTAの方々の協力を頂き、お米二十キロを炊き上げ、おむすびを作り、関係者に配布しました。
今年は東日本大震災の事もあり、参集訓練、救護所開設、救助、応急救護、負傷者の状態に応じたトリアージ医療訓練、体育館を使用したダンボールによる間仕切りなどの訓練も行いました。

平成二十三年は東日本大震災に遭遇し、巨大津波に見舞われました。福島第一原発の事故により、地域住民の緊急避難という二重三重の苦難が続いております。二月中ごろの新聞には、現在の震災被害状況が報じられていました。一日も早く、もとの生活に戻るように、日赤としての支援に協力させていただいております。
また山陰、北陸、東北、日本海側の雪の被害もけた外れに大きな被害をもたらしており

ご協力ありがとうございました
上高田地区募金結果
平成23年度 日赤社資募集
1,474,701円
平成23年度 赤い羽根 共同募金
1,264,665円
上高田地区募金委員会

「東京都赤十字大会」



十月六日(木)明治神宮会館において名誉副総裁 秋篠宮妃殿下ご臨席のもと、平成二十三年度東京都赤十字大会が開催されました。
上高田分団では業務功労感謝状(二名)・奉仕功労者(十二名)表彰されました。
業務功労感謝状を廣瀬良明氏が受賞者代表として壇上において近衛社長より感謝状を贈呈されました。
おめでとうございます

「中野区総合防災訓練」

日赤奉仕団の皆さまの取り組みに感謝するとともに、引き続きのご活躍を心より祈念いたします。

八月二十八日(日)晴天の中、区立白桜小学校にて区主催による総合防災訓練が関係各機関、上高田地区各町会が参加して実施されました。
日赤上高田分団も勿論参加



赤十字奉仕団員の信条
一、すべての人びとのしあわせをねがい陰の力となって、人びとに奉仕する。
一、常にくふうして人びとのために、よりよい奉仕ができるよう努める。
一、身近な奉仕をひろげ、すべての人びとと手をつないで、世界の平和につくす。

【活動のあゆみ】

平成23年	4・3 中野通り桜まつりパレード中止	9・5 中野区奉仕団	3・4 上高田地区総合防災訓練中止
	4・4 第1回役員会	9・6 中野区赤十字奉仕団合同会議	3・6 中野区奉仕団青少年部会
	4・13 総 会	9・14 第4回役員会	3・15 第8回役員会
	22年度決算・活動報告	9・27 中野区赤十字奉仕団役員会	年間活動報告・次年度計画
	23年度予算・活動計画	9・30 三角巾包帯講習	その他
	協賛委員・奉仕功労表	10・1 赤い羽根共同募金募集	☆ 奉仕団だより編集会議
	表彰推薦・表彰者の確認	10・6 東京都赤十字大会	☆ 社会を明るくする運動実施委員会
	4・14 東日本大震災義援金	業務功労感謝状2名	☆ 中野区赤十字奉仕団だより
	(分団総会分赤十字社へ振込み)	奉仕功労表彰者 22名	広報部会
	4・15 中野区奉仕団役員会	10・12 子どもまつり実行委員会	
	4・22 中野区赤十字奉仕団総会	10・19 第5回役員会	
	3・1 緑の募金募集	青少年部会・災害救護部会	
	5・1 赤い羽根募金	研修(車椅子の介助法17名)	
	5・6 東日本大震災義援金	10・28 中野区奉仕団災害救護部会	
	(中野区日赤事務局へ)	10・31 中野区奉仕団	
	5・11 献血部会	六十周年記念実行委員会	
	第二回役員会	11・6 上高田子どもまつり	
	5・13 中野区奉仕団青少年部会	炊き出し訓練12名	
	5・19 中野区奉仕団献血部会	11・18 子どもまつり反省会	
	5・20 中野区奉仕団福祉部会	11・19 中野救護フェスタ中止	
	5・26 中野区奉仕団災害救護部会	12・12 中野区奉仕団	
	6・16 献血活動	六十周年記念実行委員会	
	受付者55名・採血者44名	12・13 避難所見学会上高田小学校	
	6・20 救護リーダー養成講習会	平成24年	
	6・30 中野区奉仕団	1・18 第6回役員会	
	六十周年記念実行委員会	1・26 避難所見学会第五中学校	
	7・1 青い羽根募金募集	1・28 ボランティア基礎研修会	
	7・15 第3回役員会	2・13 上高田地区総合防災訓練	
	7・18 ひまわりコンサート	全体会議	
	7・21 救護リーダー講習会	2・14 施設見学会(東京都赤十字血液センター辰巳)	
	三角巾による救急法		
	7・26 中野区奉仕団	2・17 第7回役員会	
	六十周年記念実行委員会	2・21 中野区奉仕団献血部会	
	7・28 中野区奉仕団役員会	2・23 中野区奉仕団役員会	
	8・28 中野区総合防災訓練	2・28 中野区奉仕団福祉部会	

「献血の大切さ」



採血者が年々減少する中ですが、六月十六日(木) 区民活動センター(旧地域センター)で献血活動を行いました。

「はじめて施設見学に参加して」

二月十四日(火) 江東区辰巳にある東京都赤十字血液センターを見学しました。届いた献血後の血液を白血球除去フィルターを通し、遠心分離して、血漿、赤血球、血小板の三種類に分け、それぞれに適した温度で保管しています。また、さまざまな検査をして合格した血液のみが必要としている病院へ運ばれます。全国の四分の一の検体を検査しているそうです。「若い人達に献血の重要性を広め、協力していただきたい」との言葉が胸にのこりました。

「子どもまつり」



心配された雨も止み、十一月六日(日) 子どもまつりが開催されました。

「車椅子介助の講習会」

十月十九日(水) 区民活動センターにて日赤東京都支部の講師の方二名により、車椅子介助の勉強をしました。実際に三人一組で車椅子を使い、前後、左右に押ししたり、段差をつけるためダンボールを重ね、その上を通ったり、エレベーターでの乗り降り、外に出るの坂道や、道路上での平らな道を選んで通る訓練をしました。

乗っている方が恐怖心なく、安心して乗っていただけるよう体験しました。



【編集後記】

地域の多くの皆様に日赤の活動をご理解いただくために一年に一回広報誌を発行しております。奉仕団員は、いざという時にお役に立てるよう訓練を重ね努力してまいります



アポロ歯科衛生士専門学校の生徒さん、(株)トムス・エンタテインメントの社員の皆様のご協力により、受付数五十五名、採血者四十四名、このうち八十五%の方に四百ミリに協力していただき、内容の濃い献血活動ができました。

奉仕団員による釜で炊くごはんたきも上手になりました。十五キロのお米で三百四十八個のおむすびができました。

チアガールには昼食を兼ねて二個のおにぎりを、幼児から六年生までの子どもたちには一個のおにぎりと一緒に日赤のかわいいポケットティッシュを声をかけながら配布しました。

一月二十八日(土) 東京都支部において「ボランティア基礎研修会」が行われました。赤十字 赤十字奉仕団、ボランティア活動の進め方、社員制度についての話を聞きました。赤十字の謂れや種類のある事、ジュネーブ条約と深い関係がある事、奉仕団の種類の多いことに私はびっくりしました。

入団四年目の私にとって、大変勉強になり、有意義な一日が過ぎました。